

報道関係各位

2021年4月7日  
株式会社クロス・マーケティング

## この1年、スイーツを食べるなら「外」よりも「家」で スイーツを食べると「幸せな気持ちに」

－スイーツに関する調査（2021年）－

株式会社クロス・マーケティング（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：五十嵐 幹）は、全国20歳～69歳の男女を対象に「スイーツに関する調査（2021年）」を実施しました。春になり、様々な場所で春らしいスイーツを見る機会も増えてきたように思います。今回は、この1年の家／外でのスイーツ喫食機会の変化やスイーツを食べることに対する気持ち、この春に食べたい／買いたいスイーツなどについて聴取しています。

◆自主調査リリースの続きはこちらへ ⇒ <https://www.cross-m.co.jp/report/life/20210407sweets/>

### ■調査結果

✓ **この1年で、家でスイーツを食べる機会が増えたのは3割程度。**

✓ **一方、約半数は、外でスイーツを食べる機会が減少。**

昨年同時期（2020年4月）から、スイーツを食べる機会の変化を聴取したところ、家で食べる機会が増えたと回答したのは32.8%。一方、外でスイーツを食べる機会については、50.2%が減ったと回答した。新型コロナウイルスの流行により、外でスイーツを食べる機会が大きく減少し、家で食べる機会が一定数増えていることがうかがえる。〈図1〉

✓ **スイーツを食べると「幸せな気持ちになる」「気分転換になる」という回答が約半数にのぼる。**

**2割程度は、「体重が気になるけどつい食べてしまう」という回答も。**

スイーツを食べることに対する気持ちでは、「幸せな気持ちになる」「気分転換になる」が5割程度を占めたが、3番手には「体重が気になるけどつい食べてしまう」という回答も挙がった。〈図2〉

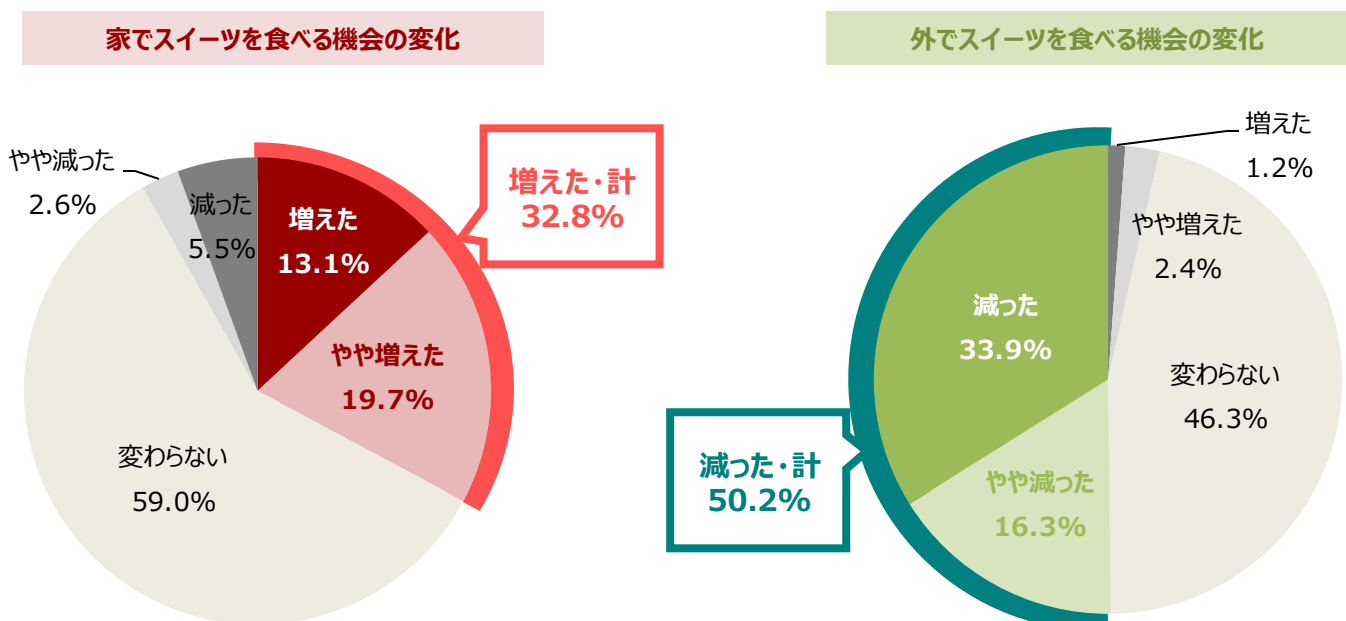
✓ **この春に食べたいスイーツは、家でも食べられるコンビニスイーツが最多。**

**春といえば、いちごや桜モチーフのスイーツがイメージとして多く挙がる。**

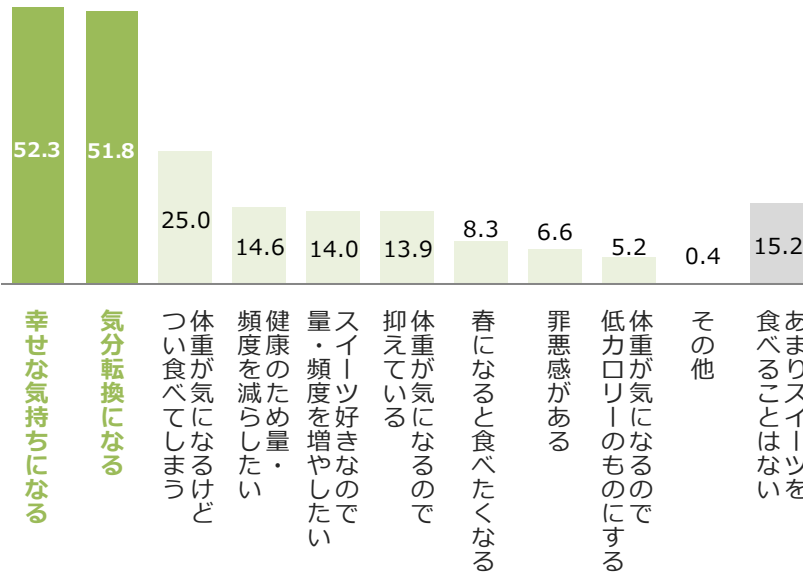
この春に食べたい／買いたいスイーツでは、「コンビニスイーツ」が52.5%と最も多く挙がり、特に、スイーツを家で食べる機会が増えた層では、7割近くを占める。家でも気軽に食べられるコンビニスイーツの人气が高まっていると考えられる。〈図3〉

「この春、スイーツといえば」で思い浮かべるスイーツでは、旬のいちごや桜モチーフを挙げる人が多くみられた。〈図4〉

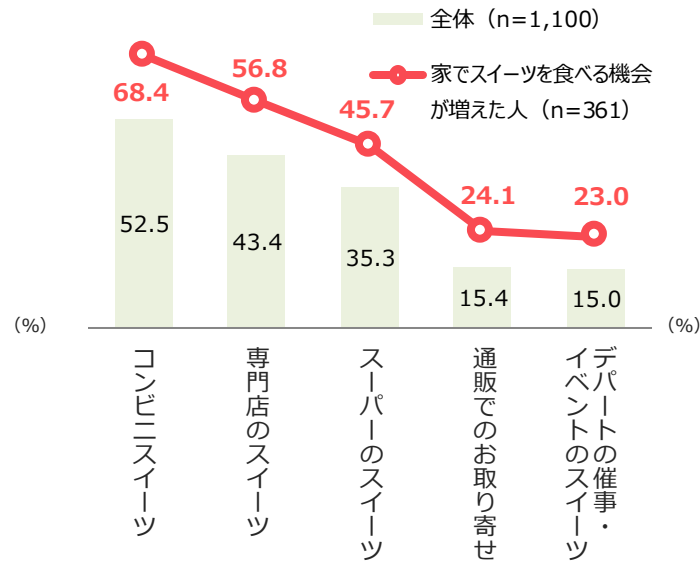
〈図1〉 2020年4月からのスイーツ喫食機会の変化（単一回答：n=1,100）



＜図2＞スイーツを食べることに対する気持ち  
(複数回答：n=1,100)



＜図3＞この春に食べたい／買いたいスイーツTOP5  
(複数回答：n=1,100)



＜図4＞「この春、スイーツといえば」で思い浮かべるスイーツ (自由回答：n=1,100) ※一部抜粋

- ✓ 桜色のスイーツ、桜風味の味付けがされたクリームたっぷりケーキ (29歳女性)
- ✓ 台湾カステラが流行っているので食べてみたい (44歳女性)
- ✓ フルーツを使ったタルトが春になると食べたくなる (58歳男性)
- ✓ イチゴを使ったスイーツ。コンビニシュークリーム。(48歳女性)
- ✓ 桜餅や花見団子、いちごケーキや新茶を連想する宇治金時。(60歳男性)
- ✓ 春はやっぱりいちごのスイーツ！ (65歳女性)

■調査項目

- 属性設問
- 昨今の状況下で、現在、あなたが「してもいい」と思う外出を伴う行動
- 2020年4月からの家／外でのスイーツ喫食機会の変化
- スイーツを食べることに対する気持ち
- この春に食べたい／買いたいスイーツ
- 「この春、スイーツといえば」で思い浮かべるスイーツ

◆クロス集計表のダウンロードはこちらへ ⇒ <https://www.cross-m.co.jp/report/life/20210407sweets/>

■調査概要

- 調査手法：インターネットリサーチ (クロス・マーケティング セルフ型アンケートツール「QiQUMO」使用)
- 調査地域：全国47都道府県
- 調査対象：20～69歳の男女
- 調査期間：2021年4月2日 (金) ～ 4月4日 (日)
- 有効回答数：本調査1,100サンプル

※調査結果は、端数処理のため構成比が100%にならない場合があります

【会社概要】

- 会社名：株式会社クロス・マーケティング <http://www.cross-m.co.jp/>
- 所在地：東京都新宿区西新宿3-20-2 東京オペラシティタワー24F
- 設立：2003年4月1日
- 代表者：代表取締役社長兼CEO 五十嵐 幹
- 事業内容：マーケティングリサーチ事業

◆本件に関する報道関係からのお問い合わせ先◆

- 広報担当：マーケティング部 TEL：03-6859-1192 FAX：03-6859-2275
- E-mail：[pr-cm@cross-m.co.jp](mailto:pr-cm@cross-m.co.jp)

「引用・転載時のクレジット表記のお願い」

本リリースの引用・転載時には、必ず当社クレジットを明記いただけますようお願い申し上げます。  
＜例＞ 「マーケティング・リサーチ会社のクロス・マーケティングが実施した調査によると・・・」